

令和7年度 東部教育事務所主催

第3回 学級経営・授業づくり自主学習会「なす会」6月26日(木)

学級経営・授業づくり自主学習会「なす会」を佐賀総合庁舎で行い、16名の先生方に参加していただきました。テーマは『目指すは心に響く道徳科の授業』

今回は、趣向を凝らし、参加者に6年生になってもらい、「内容項目 B-7 親切、思いやり」で模擬授業を受けていただきました。先生方はどんどん授業に引き込まれ、「考え、議論する道徳」を体験し、様々な気づきが得られたようでした。



模擬授業の様子

【参加者の感想】

- ・道徳の授業は、肩の力がつつい入ってしまいがちですが、少し気が楽になりました、子どもも私も大好きな道徳の授業をつくりたいです。楽しかったです。
- ・今日はとても学びになる会に参加してよかったです。大人になってもこれだけ人の気持ちを客観的にとらえ、どうすべきだったか考えるのが難しいのだと改めて気づきました。子供たちにとって効果的な授業ができるようになりたいです。
- ・模擬授業に参加する中で、発問やワークシートの構成がすごいと思った。つながりある発問で、だんだんと価値にせまっていき、最後には自己を見つめる発問の部分で、自分はこれだけできているんだと気付いたり、自信につなげたりすることが、子供たちの意欲にもつながっていいなと思った。
- ・今日一番心に残ったのは、「道徳は反省のための授業ではない」ということです。今までは「このクラスにはこんなところが足りないから、この教材を選ぼう」という選び方をしていました。これからは、子どもの良い所を見つけて、認めるような授業をしていきたいです。
- ・「教材をよーく読んで、学習指導要領解説をよーく読む。児童の実態をよーく考える。」を考えながら、道徳の授業を仕組んでいきたいと思います。とても勉強になったし、少し道徳の授業が重荷ではなくなったのでありがとうございました。

※次回は7月31日(木)『科学の面白さを伝えたい!理科編』をテーマに開催します。

(佐賀総合庁舎4F 18:00~19:30)

